

2022年度 日本工学院専門学校											
デザイン科／インテリアデザイン専攻											
デザイン実習 1 B											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	林 準也			実務経験	有	職種	インテリアデザイナー				
担当教員紹介											
大手インテリア商社の営業担当勤務を経て、独立起業。インテリアコーディネート事務所と輸入カーテン、壁紙等をメインとしたインテリアショップを営んでいる。											
授業概要											
この科目は実際に課題制作を通して表現特性について学びます。課題の趣旨を理解し、調査、設定、空間構成を行い、各図面およびマテリアルボードを作成し、相手に伝わるプレゼンテーション力を身につける。また、商品知識やコーディネート技術を習得する。											
到達目標											
課題条件をもとに、テーマを設定しコンセプトを立てられる。他者にイメージがしやすい図面の作図ができる。インテリアエレメント、マテリアルの選定ができる。マテリアルボードの制作ができ、他者に意図を伝えられる表現方法の幅を広げる。											
授業方法											
この授業では、課題条件がある中で空間デザイン提案を行うが、実務を想定したワークフローで進め、次年度以降につなげていく。住宅のインテリアコーディネートを題材として、寸法や空間サイズ感、商品知識を磨く。											
成績評価方法											
・制作物の発表方法、内容について評価する 20% ・提出課題完成度を総合的に評価する 40% ・制作準備と過程を評価する 20% ・積極的な授業参加度、授業態度によって評価する 20%											
履修上の注意											
授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
必要に応じて参考資料等を配布											
回数	授業計画										
第1回	インテリアコーディネートとは 講師自己紹介 / 課題①説明 自宅自室のリフォーム / あかぬけた部屋するポイント										
第2回	作成 課題① 作成（プレゼンボード）										
第3回	プレゼン・講評 課題① プレゼン・講評										
第4回	ケーススタディ インテリアエレメントの知識（壁装材、床材）／ 例題をプランニング										
第5回	ケーススタディ ウインドウトリートメントの知識 / 例題をプランニング										

2022年度 日本工学院専門学校	
デザイン科／インテリアデザイン専攻	
デザイン実習 1 B	
第6回	プランニング 課題②説明 ホテルのリフォーム / 欧州展示会にみるインテリアトレンド・展示会の見方
第7回	プランニング 課題② WEBカタログによる商品選択 / イメージ画像収集
第8回	作成 課題② 作成（プレゼンボード）
第9回	作成 課題② 作成（プレゼンボード）
第10回	講評 課題② プレゼン・講評
第11回	総合課題の説明・プランニング 総合課題 新築戸建モデルハウスをトータルコーディネート／コンセプトメイク
第12回	商品選定 総合課題／ 照明 基礎知識、選定方法を学ぶ
第13回	作成 総合課題／ 作成（マテリアルボード）
第14回	作成 総合課題／ 作成（マテリアルボード）
第15回	プレゼン・講評 総合課題 プレゼン・講評